

各 位

平成 24年2月28日

会社名 株式会社ワイ・イー・データ
代表者名 取締役社長 濱田 兼幸
(コード番号 6950 東証第2部)
問合せ先 管理部担当部長
向野康宏
(TEL 04-2932-9850)

通期連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成23年5月25日に発表した平成24年3月期(平成23年3月21日～平成24年3月20日)の通期連結業績予想および平成24年3月期の配当予想を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせします。

記

1. 平成24年3月期連結業績予想数値の修正(平成23年3月21日～平成24年3月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,000	百万円 60	百万円 60	百万円 50	円 銭 2.62
今回発表予想(B)	4,230	△ 250	△ 250	△ 300	△15.73
増減額(B-A)	△ 770	△ 310	△ 310	△ 350	
増減率(%)	△ 15.4	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	5,529	33	74	25	1.34

2. 平成24年 3月期の配当予想の修正

基準日	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	年 間
前回発表予想 (平成23年 5月25日発表)	0.00	1.00	1.00
今回予想	-	0.00	0.00
当期実績	0.00		
(ご参考) 前期実績 (平成23年 3月期)	0.00	1.00	1.00

3. 業績予想および配当予想修正の理由

売上高につきましては、㈱ワイディー・メカトロソリューションズの製品分野において、多くの案件が第4四半期に集中していた中で、「タッチパネル向けスプレー塗布装置」「国内新素材対応スプレー塗布装置」について軒並み受注時期がずれ、「電子部品用電極塗布装置」や国内の一般投資設備も景気後退懸念等により投資時期が延伸しているほか、台湾太陽電池製造市場における急激な冷え込みによって検収が長期化している案件もあり、オプトメカトロニクス事業での売上が伸び悩むため減収となる見込みです。

損益面では、コストダウンや経費削減に全社を挙げて取り組みましたが、売上の落込みをカバーするまでには至らず経常損失が拡大し、当期純損失につきましても投資有価証券売却損および退職給付制度改定損の特別損失計上により拡大する見込みです。

このため、平成24年3月期の配当予想につきましては、配当を見送らせていただく予定です。

4. 業績回復に向けた取り組み

(1)事業領域の拡大

これまでオプト&メカトロソリューションのコア事業化のスピードアップを図るため㈱ワイディー・メカトロソリューションズとの協業強化と一体運営のスピードアップに努めておりますが、平成24年1月に資本業務提携した自動包装機械の専門メーカーであるゼネラルパッカー(株)との戦略的提携により新たな市場として食品医薬品等関連機械市場の開拓を図るとともに、同市場に対してはロボット応用製品の投入を重点的に取り組むこととします。

(2)生産コストの削減

急激な円高に対応するため、オプトメカトロニクス製品の部品海外調達および装置海外生産を推進するとともに、資材調達コストの一層の削減を図ってまいります。

(3)固定費の徹底的な削減等

諸経費の徹底的な削減を継続して実施してまいりますとともに、事業強化と収益改善のための新年度役員体制の見直しを実施します。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報を基に作成しているため、実際の業績は上記予想数値と異なる可能性があります。

以上